

2026年8月6日
京都鉄道博物館

9月開催のイベントのお知らせ

2027年1月に定期運転終了のあの車両

鉄道映像上映会「時速 300km への挑戦！ —500 系開発の記録—」

9月のワークショップは、500系新幹線電車の映像上映を行います。2027年1月に定期運転を終了する500系新幹線電車は、JR 西日本が開発した車両で、1997年に山陽新幹線でデビューし当時世界最速の時速300kmでの営業運転を実現しました。今回のワークショップでは開発から営業運転に至るまでの裏側の映像をご覧ください。

- 【開催日】 9月19日(土)・20日(日)
- 【開催時刻】 ①11:00 ②13:30 ③15:00 ※所要時間約 30 分
- 【開催場所】 本館3F ホール
- 【参加料】 無料 ※要入館料
- 【定員】 各回 50 名 ※先着順、開催時刻 15 分前に開場
- ※「京都鉄道博物館 ワークショップスタンプカード」対象です。



▲500系新幹線電車521形1号車

鉄道を様々なテーマで解説♪

「おとなの学び講座」

9月の「おとなの学び講座」は、時刻表と食をテーマに当館の学芸員が解説します。

- 【開催日】 9月17日(木)
- 【開催時刻】 14:00 所要時間約 60 分
- 【テーマ】 「時刻表と食」
- 【開催場所】 本館3F ホール
- 【参加料】 無料 ※要入館料
- 【定員】 50 名 ※先着順、開催時刻 15 分前に開場
- 【講師】 遠山 由希子(学芸員)

※「京都鉄道博物館 おとなの学び講座スタンプカード」対象です。



普段は見学できない車両を公開

特別な車両公開「クハ489形1号車」

当館では週末を中心に、展示車両の車内を公開しています。
9月に公開する車両は1971(昭和46)年に東急車輛で製造され、関西圏では「雷鳥」「しらさぎ」として活躍した「クハ489形1号車」です。車内のシートはJR化後に交換されていますが、天井に設置されている大型の空調装置や蛍光灯カバーなどは国鉄時代から変わっておらず、現在の特急電車の基礎となった姿をご覧ください。

午前はスタッフの簡単な解説付き、午後は自由見学です。是非この機会にご見学ください。

【開催日】 土曜日・日曜日・祝日

【開催場所】 本館1F クハ489形1号車

<解説付き>

【開催時刻】 ①10:30 ②11:00 ③11:30 ※所要時間各回約20分

※先着順、開催時刻までに**本館1F クハ489形1号車前**へお越しください。

※「解説付き」は各回定員(20名)に達し次第、受付を終了します。

※車両解説の開催中は、参加者以外の車内見学ができません。

<自由見学>

【開催時間】 13:30~16:30



▲クハ489形1号車

京都鉄道博物館に、より詳しくなろう♪

開館10周年記念「プチ解説 まめちしき10!」

当館の開館10周年企画で、館内の車両等の展示品紹介のプチ解説を行っています。4回目の9月は1978(昭和53)年から製造されたローカル線用、通勤用の客車オハフ50形68号車をご紹介します。

【開催日】 9月5日(土)・26日(土)

【開催時刻】 ①13:30 ②15:30

※所要時間は約15分

【開催場所】 扇形車庫エリア オハフ50形68号車内

【参加料】 無料 ※要入館料

【参加方法】 開催時刻までに開催場所車内へお越しください。

※通常は車内を開放していますが、雨天時は施錠しています。

本イベント開催時が雨天の場合、開催時刻10分前に開錠します。

【対象年齢】 なし



▲オハフ50形68号車

夏・秋イベント「おっぱっぴー的! 京都鉄道博物館の楽しみ方」は9月23日(水・祝)まで開催!
ちょっと可笑しく知的な展示をお楽しみください♪



えすまる

© Kyoto Railway Museum 2015